

第269号 大阪LD親の会「おたふく会」



おたふく

大阪 LD 親の会「おたふく会」
事務局連絡先 URL
[http://www.otahuku.net
/form/otoiawase.php](http://www.otahuku.net/form/otoiawase.php)

大阪LD親の会「おたふく会」はLD等の発達障害のある子どもや青年の親の会です。

会報の内容について転載または一部引用をご希望の方は当会までご連絡ください。
おたふく会ホームページ URL <http://www.otahuku.net/>



募集

会員と会員のご家族やお知り合い対象
子どもの理解を深めるための勉強会
～検査結果を活用して～

講師 梅花女子大学教授 伊丹昌一先生

この勉強会では、特別支援教育、発達障害児・者への支援や障害のある児童の家族への支援・心理アセスメントに長年携わっておられる梅花女子大学心理こども学部心理学科教授、伊丹昌一先生を講師にお招きし、子どもの自己理解を深めるためにも、検査結果をどのように解釈し活用していけば良いのかなど、事例を交えながらわかりやすくお話しいただきます。

ぜひお子さんや支援対象の方の検査結果をお手元に置きながら、じっくりと学んでいただけたらと思います。

講師：教授 伊丹 昌一 先生

日時：2月16日(日)13時30分～15時30分 (13時10分 受付開始)

対象：会員と会員のご家族やお知り合い

定員：30名

場所：ドーンセンター 4階 中会議室1

参加費：会員と会員のご家族無料、お知り合い500円

※当日受付でお支払いください。

備考：人数把握のため事前に必ずお申し込みが必要です。

申込先・申込方法については、「おたふく会瓦版」または事務局からメールでお知らせします。郵送で申し込む場合は、会報差出人住所まで送ってください。



互選会のお知らせと運営委員について



おたふく会の活動は会員の要望から一つひとつ生まれ、会員が自覚をもって支えていくことで成り立っています。皆が協力し合い活動することで自身も共に成長しています。一緒に活動する仲間を大募集しています。互選会にぜひご参加ください。

日 時： 2025年3月2日(日)10時から ※互選会に引き続き3月運営委員会を実施します

場 所： ドーンセンター4階 中会議室3

問合せ： otahukuhp@gmail.com おたふく会事務局まで

<運営委員> 運営委員は「会運営に関する活動」「各活動の企画立案」を話し合い決定します。

代表、副代表、事務局、会計、監事、ホームページ、ブログ、瓦版、会場予約、
会報編集、印刷発送、グループリーダー（幼小中G・高大G・青年G）

ペアレント・メンター、ペアレント・トレーニング、テーマ別交流会、進路進学
アドベンチャークラブ、アンダンテ&ジェントル

外部連携（全国LD親の会・近畿ブロック、関係機関との会議担当）など

<運営委員の皆様へ> 現運営委員・来年度運営委員候補の方々は互選会にお集まりいただき、
新運営委員の選出と会計精算をお願いします。互選会への出欠を2月末までに上記事務局までお
知らせください。なお立替えがある方は、2月運営委員会、3月2日(日)の互選会・運営委員会で
必ず精算してください。どうしても参加が難しい場合は、事務局までご連絡ください。

<新体制交代までの流れ>

3月2日(日) 互選会・運営委員会…新年度運営委員の選出、会計精算。

※新年度4月に入っても総会までの期間は、現体制・旧グループのままです。

5月25日(日) 第35回総会…総会での承認を得て、新体制が発足します。

6月1日(日) 運営委員会…新運営委員対象にオリエンテーション

(活動仮払金、会場手配、告知・報告について)

<テーマ別交流会・本人活動のメンバー募集！>

「LD」「進路・進学」「女兒・女性」「不登校・ひきこもり」「性行動」などのテーマ別交流会やアドベンチャークラブ（家族参加の野外活動）アンダンテ&ジェントル（青年本人活動）と一緒に情報収集や勉強会・交流会の企画をしてくれるメンバーを大募集しています♪



募集案内



<申込について>

- 「おたふく会瓦版」や事務局からお知らせします。
- 受付後は担当者より返信がありますので、受信設定の確認をお願いします。

<活動への参加にあたって～お願い～>

- 参加費について記載のないものは無料です。
- プライバシーに関わる内容もあり、当日の録画・録音や口外は一切禁止いたします。
- 今後の活動の参考のため、記録写真撮影や感想・アンケートのご協力よろしくお願いします

1/12

不登校・ひきこもりの子を持つ 保護者の交流会

文部科学省のまとめによりますと、昨年度、全国の小中学校で30日以上欠席した不登校の状態にある子どもは、34万6482人で、前の年度と比べて4万7000人余り、率にして15%多く、11年連続で増加して過去最多となりました。おたふく会内でも不登校の子どもをもつ保護者も多くなりつつあることから、昨年度からスタートした『不登校・ひきこもりの子を持つ保護者の交流会』を本年度も開催します。

不登校のみならず、家にひきこもりがちなお子さんをお持ちの保護者や、また元不登校、元ひきこもりの保護者にもご参加いただき、様々な観点から意見交換ができる場となればと思います。完全に不登校状態や完全にひきこもりでは無い、登園登校渋り状態や家にこもりがちな状態にあるお子さまをお持ちの保護者にも、ぜひこの交流会へご参加いただき、日々のお悩み解消の糸口を見つけて頂ければとも思います。皆さまのご参加お待ちしております。

日 時：1月12日(日)13時30分～15時30分

対 象：会員のみ

定 員：15名

場 所：大阪府立男女共同参画・青少年センター(ドーンセンター) 4階 和室1・2

参加費：無料

備 考：人数把握のため事前に必ずお申し込みください。



1/25

アンダンテ&ジェントル(青年本人活動) 防災を学ぼう！防災体験コースツアー

近い将来関西でも東南海・南海トラフ地震の発生が危惧される中、人々の防災知識に対するニーズが高まってきています。

今回私達も防災体験をすることで知識や知恵を増やし、将来遭遇するかもしれない災害に備えられたらと思います。初めての方も体験されたことがある方も、参加をお待ちしています。

日 時：1月25日(土)10時～11時30分ごろ

対 象：18歳以上の本人（本人活動初参加の方は会員同伴のこと）
青年会員（会員本人のみの参加もOK）

会 場：大阪市立阿倍野防災センター（あべのタスカル）

参加費：無料

定 員：30名

申込締切は1月10日(金)です。詳細については申し込みの方に後日メールにてお伝えします。



募集

おたふく会非会員・会員も対象！ おたふく会活動紹介&交流会のお知らせ

「おたふく会入会を考えているが、会について知りたい」といった非会員さんや、「入会したばかりで活動内容がよく分からない」「入会してから何年か経つがどういう活動に参加していいのかわからない」といった会員さんに向けて、おたふく会の活動をご紹介します。会の後半では入会後の会員交流会（定期的に集まり会員同士で情報交換や相談などを行っている場）を体験して頂き、安心してご入会頂けるようにとの思いで短い時間ではありますが交流会を開催しています。（希望者のみ）

なお、この活動紹介&交流会は、大阪府ペアレント・メンター養成研修を修了したおたふく会メンターが担当しています。どうぞお気軽にお申し込みください。

日 時： 2月2日(日)14時～15時30分

3月2日(日)14時～15時30分

対 象：非会員・会員を問わず、保護者ならどなたでもご参加いただけます。

場 所：ドーンセンター 会議室

※詳しい部屋番号は後日担当よりメールでご連絡させていただきます。

参加費：無料

備 考：人数把握のため事前に申し込みをお願いします。

申込方法：おたふく会事務局 otahukuhp@gmail.com まで、メールでお申し込みください。

タイトルに「〇月〇日おたふく会活動紹介&交流会」、

本文に「参加者のお名前」「メールアドレス」「お子さんの学年または年齢」「性別」

「当日連絡のつく電話番号」「参加の動機」をご記入ください。

報告

アンダンテ&ジェントル(青年本人活動) 好感度をアップしよう！身だしなみ講座

11月2日(土)10時からドーンセンター中会議室で行いました。講師は資生堂ジャパン株式会社ソーシャルエリアパートナーのお二人。参加者は男性5名、女性4名の計9名でした。

社会人として求められる髪型や服装また清潔感等について映像を観ながら講義を聞き、その後、全員化粧水で肌の汚れをふき取りシートマスクパックで肌を整えました。その後男女分かれて男性は髭剃りのコツを習い頭皮のセルフマッサージをし、眉がきりっと見えるように眉ペンシルで描き、最後にヘアワックスでヘアスタイルをきめました。女性は化粧下地、ファンデーションを塗り、眉を描いてアイシャドウ、頬紅、口紅で美人が出来上がりました。終了後の生き生きとした嬉しそうな参加者の顔が印象的でした。その他いろんなアドバイスをしていただき盛沢山の講習会でした。

講師のお二人におきましては大変お世話になり感謝申し上げます。

【参加者の感想】

- ・今後の生活に役に立ちそうだ。持続出来たらと思う。
- ・取り入れられそうな部分は取り入れたまにはメイクをしようかと思いました。
- ・スキンケアすることによって得られる効果がわかったので苦手なりにできればと思います。
- ・ちょっとイケメンになった気分でした。
- ・綺麗になったねと言われ嬉しかったです。
美容系の講習があれば参加したい。
- ・水を使わない化粧落としも勉強になった。
- ・リップは難しい。
- ・楽しかった
- ・服と髭剃りは勉強になった。



報告

進路進学交流会～大学等のお話を聞く会～

10月27日(日)13時半からドーンセンター和室にて、現在大学に在学中のお子さんや、専門学校・大学を卒業され社会人として働くお子さんをもつ4名の会員さんにお話をさせていただきました。お話は中学校での生活や高校入試、その後の進学先を選んだ経緯まで丁寧に話をしてくださり、これから高校入試を控える中学生の保護者や進路について考える高校生の保護者からの様々な質問にもその場で気軽に答えていただきました。皆さんそれぞれ、進学したから安心、就職したから安心、ではなく今でも心配はしつつ、お子さんの意思を尊重されている事、子どもたちの自己理解の大切さについてのお話が印象的でした。

参加者は合計13名で、開催後Googleフォームにてアンケートを実施しました。参加してよかった、貴重なお話を沢山聞いた、本人の自己理解からはじめたい、進路や進学の勉強になった、有意義な時間になった、充実した時間になった等回答してくださり、良い時間を皆さんで過ごせました。

最後に、おたふく会の進路進学ということで、依頼を快く引き受けてくださり、また本来はお聞きできないような詳細な内容までお話しくださった会員の皆さま、本当にありがとうございました。心より感謝申し上げます。

-----進路進学担当一同-----



報告

第2回 障害者就労関連機関見学会 大阪市指定就労移行支援事業所 「ディーキャリア天王寺オフィス」

9月28日(土)13時から、ディーキャリア天王寺オフィス主催のイベント「卒業生が語る私が就職できた理由」と、おたふく会参加者向けに事業所見学および質問タイムに大変丁寧に対応していただきました。参加は会員7名と子ども1名の計8名でした。

参加者からは、「イベント発表者の方々が、それぞれ深い悩みの中で葛藤を乗り越えて、とても生き生きとされている姿に親子共々感動しました。」「卒業生の方々の学びや就職活動、就職してから現在まで工夫しながらしっかり目標を持ってお仕事をされている様子がとてもよくわかりました。就活中の子どもにも参加してほしかった…」と感想が寄せられました。発達障害のある若者の「働きたい」という真剣な姿勢が感じられ印象的な機会となりました。

報告

ディスレクシア月間啓発の要望書を提出

全国 LD 親の会が参画している「ディスレクシア月間実行委員会」では、毎年 10 月を「ディスレクシア月間」としてより広く啓発を進める様々な取り組みを進めています。全国 LD 親の会に所属するおたふく会では、今年度も大阪 LD・軽度発達障害親の会「翼」とともに、府下の公立図書館や学校図書館を所轄している教育委員会や図書館に、10 月 1 日付けで要望書を 84 か所に提出しました。ディスレクシアなど読みに困難のある人達が一人ひとりに合った方法で読書ができる環境を整えてもらうべく、公立図書館および学校図書館に音声化やルビがふってある図書・デジタル化された書籍などの充実を求める働きかけを行いました。

報告

日本 LD 学会第 33 回大会 親の会ポスター展示・親の会懇親会に参加



10 月 19 日・20 日に行われた日本 LD 学会第 33 回大会に設けられた全国 LD 親の会ブースに、おたふく会は今年もポスターを出展し、映写の方でも活動を紹介いたしました。毎年、親の会ポスター展示はカラフルなポスターが並ぶので、今回はおたふく会のポスターをあえて「モノクロ」「新聞風」のデザインで攻めてみました！おたふく会活動で好評のテーマ別交流会を特集しました。

19 日夜に行われた親の会懇親会は、今回の LD 学会大会主催が四国ということもあり、会場は神戸ですが、四国のおいしい料理を囲みながら、各親の会の方々と交流を深めました。

※全国 LD 親の会シンポジウム・ポスター展示・懇親会の様子は、全国 LD 親の会発行の『かけはし』でも報告されますのでそちらもぜひご覧ください。

「知っ得シリーズ⑨」 「放課後等デイサービス利用のポイントについて」

「知っ得シリーズ」は、会活動や支援体制・仕組みなど、知っているようで知らない色々な事について、リレー形式で掲載します。今回は、大阪市内の放課後等デイサービスで勤務している会員が、今年度に報酬改定が行われた「放課後等デイサービス」の利用のポイントについてQ&A形式でお伝えします。

Q) そもそも放課後等デイサービスって？

A) 「放課後等デイサービス」とは、発達に課題のある学齢期児童や生徒（原則、小学1年～高校3年）が学校の授業終了後や学校休業日に通うことのできる、児童福祉法に基づく福祉サービスのひとつです。「放デイ」「デイ」「療育」等と呼ばれることもあります。子ども一人ひとりに合わせた支援計画を立て、主に日常生活に必要な動作の習得や、集団生活への適応に向けたサポートを受けられます。

利用に際して障がい者手帳は必須ではありませんが、お住まいの市区町村から交付される「障がい児通所受給者証（受給者証）」が必要になります。なお、同じく通所の福祉サービスである「児童発達支援」は、小中高に在籍していない未就学の児童が利用できるサービスです。

Q) 利用料金は？

A) 利用料金は事業所によって異なりますが、原則として全体の1割が自己負担で、残り9割は国と自治体が負担します。またご家庭の負担には月の上限額が設定され、世帯の所得によって0円、4,600円、37,200円のいずれかに決定されます。自治体独自の補助を設けている場合もあります。

Q) 今年4月に法律が変わったと聞きました。「学習支援だけ」のような支援が受けられなくなったんですか!?

A) 障がい福祉サービスは3年毎に大きな改定が行われますが、今年度がちょうどそのタイミングでした。改定内容は多岐にわたりますが、その一つとして「総合的な支援の推進」が求められるようになりました。

具体的には、①健康・生活、②運動・感覚、③認知・行動、④言語・コミュニケーション、⑤人間関係・社会性の5領域を包括した支援の提供が義務付けられています。つまり、単純に学習や運動「だけ」に特化したような支援は、改定後は認められなくなったということになります。よって、これまで学習支援等に特化したプログラムを特徴としていた事業所も、総合的な支援を基本とした上で、特別なプログラムも提供していくように変化してきているものと思われます。

Q) 短時間の利用ができなくなったと聞きました。実際は？

A) 改定によって、30分未満のような極めて短時間の支援では、事業所が報酬を得られないことになりました（環境に慣れるための準備期間等の場合は除く）。また、利用時間に応じて事業所が得られる報酬区分が変わる仕組みになりました。支援時間による区分は「30分以上1時間30分以下」「1時間30分超3時間以下」「3時間超5時間以下」の3区分です。長い利用時間の方が得られる報酬が高くなるため、事業所によってはより長時間の利用に繋がるようプログラムを設定するケースもあるのではないのでしょうか。

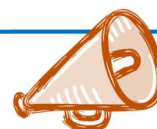
Q) どのように放課後等デイサービスを選べばいいの？

A) 改定に従った「総合的な支援」を提供することはどの事業所でも共通ですが、実施している支援手法やプログラム内容は事業所によって様々です。送迎の有無や立地などの通いやすさだけでなく、事業所毎の得意とするプログラムについても調べて、現在の子どものに必要な支援内容を見極めることが大切です。ちょうど今回の改定によって、事業所の支援プログラムの作成と公表が義務付けられたため、今年度中には各事業所のホームページ等で確認ができるようになるでしょう。事業所では体験会や見学会を実施しているところがほとんどですので、合いそうな事業所を見つけられたら、積極的に問い合わせてみると良いと思います。

体験会に参加する子どもの様子を見ながら「ここでやっていけそうか、成長できそうか」をさまざまな面から確認しましょう。放課後等デイサービスは定期的かつ長期的に通う場所になりますので、「子どもを安心して任せられそう！」と思えることが何よりも大切です。ぜひ子どもや親にとって信頼できる事業所を探していきましょう。

知っ得シリーズへのリクエストは、おたふく会事務局 otahukuhp@gmail.com まで

事務局からのお知らせ



*アドレス・住所変更は…

おたふく会 事務局メールアドレス：otahukuhp@gmail.com までご連絡ください。

*おたふく会瓦版 および 事務局からの連絡用アドレス未登録の方へ

おたふく会瓦版では、旬な情報を月1程度でお届けしています。アドレス未登録の方は、おたふく会事務局まで登録手続きをお願いします。なお瓦版は「@miitus.jp」から届きますので、迷惑メールに振り分けられないように受信設定をお願いします。

会員継続アンケートお礼

今年3月の会報に同封した継続手続きでは、子どもの学校や職場での支援や配慮についてのアンケートを実施し、多くの事例を寄せていただきました。ご協力ありがとうございました。

学齢期では、「テスト時間の延長」「ルビうちの問題用紙や問題文の読み上げ」「学校と保護者の密な連絡」のほか、「登校刺激を控えてもらう」といった学校にいけない子どもの状態に合わせた対応などもみられました。就職では、「大学の就職課との連携で無事に就職できた」との事例もありました。就労では、特性への配慮（イヤーマフやパーティションを使用）や相談体制の整備のほか、勤務時間を増やしてもらえた事例もありました。

※アンケート実施の際にもお伝えしていた通り、皆さんから寄せられた好事例は、個人が特定されないよう十分配慮し、会員交流会や運営委員会にて閲覧・情報提供できるようにいたします。

全国LD親の会オンライン交流会・勉強会のご案内

全国LD親の会では、2022年度よりオンライン（Zoom）を活用した交流会・勉強会を実施しています。おたふく会は全国LD親の会に所属しており、おたふく会会員の皆さんも参加できます。行政勉強会では、厚労関係の講師に日詰 正文 氏、文科関係の講師に笹森 洋樹 先生がわかりやすくお話ししていただきます。また、今年度はこども家庭庁関係の勉強会も実施されます。ほかに、GIGA 端末活用講座・音声教材学習会も開催されています。

今後のオンライン交流会・勉強会の予定

- ・オンライン全国青年交流会 12月8日（日）19：00～21：00 テーマは「鉄道とゲーム」です！
 - ・こども家庭庁発達障害児支援施策行政勉強会 12月22日（日）10：00～12：00
- ※おたふく会会員向けメール配信「瓦版」にて申込先等の詳細をお知らせします。

運営委員会のお知らせ

《今後の予定》 2月2日（日）10時～12時 ドーンセンター4階中会議室1にて
3月2日（日）10時～12時 ドーンセンター4階中会議室3にて

旬の情報が行き交うおたふく会の運営委員会は、会員ならどなたでも参加できます。事前申込不要です。オンライン参加用のURLは、おたふく会瓦版でお知らせします。

おたふく会 2024 年度 11 月運営委員会報告

2024 年 11 月 3 日(日) ドーンセンター中会議室 1 出席:会場 7 名・オンライン 3 名 進行:代表・書記:事務局

【会務】

1. 運営委員会の開催予定日 2/2、3/2、2025 年度...5/11、6/1、9/7(オンライン)、11/2、2/1(オンライン)、3/1
2. 会報等印刷発送予定日 269 号 11/24:幼小中 G、270 号 3/23:青 G、271 号 7/13:高大 G
3. おたふく会瓦版配信日 5/29、6/14、7/21、9/4、9/22、10/17

【理解啓発活動】

1. 総会および特別企画 第 35 回総会・特別企画 5/25
2. 対行政等の要請活動など ディスケア月間啓発・要望活動 10/1 付提出 大阪・翼と連名で
3. おたふく会ホームページ HP 更新 10/9
4. おたふく会^oアルト・メンター活動 活動紹介&交流会 5/12、6/2、9/1(中止)、11/3、2/2、3/2

【会員交流】

1. 進路・進学 進路進学交流会&アンケート閲覧 7/6、進路進学交流会 10/27
2. 会員交流会 6/30、9/29、11/24、3/23
3. テーマ別交流会 思春期の性行動についての保護者向け勉強会・交流会 12/8
不登校・ひきこもりの子を持つ保護者の交流会 1/12
4. ペアレント・トレーニング 7/28、8/18、9/8、9/28、10/14、11/10(全 6 回)
5. その他 障害者就労関連機関見学会 8/1、9/28
子どもの自己理解を深めるための勉強会～検査結果を活用して～ 2/16
講師:伊丹昌一先生

【本人活動】

1. アドベンチャークラブ 秋の廃線敷ハイキング 11/3(中止)
2. アンダンテ&ジェントル 身だしなみ講座 11/2 防災を学ぼう!防災体験コースツアー1/25

【外部連携】

1. 全国 LD 親の会 第 18 回総会 2025 年 6/14 第 24 回公開フォーラム 6/15
機関紙『かけはし』98 号 4/9、99 号(11 月発行予定)
オンライン勉強会・交流会
行政勉強会 7/2、9/17、12/22 役員交流会 4/20、8/24、10/26、12/14
GIGA 端末活用講座 6/2、11/10 音声教材学習会 7/18、8/18、9/22
青年交流会 12/8
日本 LD 学会第 33 回大会 10/19~20 親の会企画(シンポ・ポスター)
2. 全国 LD 親の会近畿ブロック 近畿ブロック会議 7/21、3/2 研修会 11/16「障害年金について」
青年つどいの会 11/17
3. JDDnet 大阪 懇談会 9/15、3/16 2025 発達障害啓発イベント 4/6
4. 大阪府^oアルト・メンター事業 運営委員会 7/31、2/14
5. 障害者施策・関連団体会議 大阪府発達障がい児者支援体制整備検討部会(※)8/9、2/10
(※)は公開の会議(傍聴可)
同 成人 WG(※) 9/2 同 こども WG(※) 6/28
大阪市障がい者施策推進協議会発達障がい者支援部会(※)10/4
大阪市発達障がい者支援センター連絡協議会 9/17
大阪府発達障がい者支援センター連絡協議会 7/1、1/31
大阪府発達障害団体ネットワーク 6/6、11/7、2/6

3月会報印刷発送作業のお知らせ

3月23日(日)9時30分～ドーンセンター地階ワークステーションにて
担当：青年グループ

来年度から会報『おたふく』は年3回(7月・11月・3月)発行となります。

会員交流会のお知らせ

3月23日(日)10時30分～12時30分 ドーンセンター4階中会議室3にて

会員ならどなたでもご参加いただけます(事前申込不要です)。

ドーンセンター(大阪府立男女共同参画・青少年センター)
〒540-0008 大阪市中央区大手前1丁目3番49号 ☎ 06-6910-8500
最寄駅は、京阪天満橋駅・Osaka Metro 谷町線天満橋駅・JR 東西線大阪城北詰駅



おたふくカレンダー



月	日	内 容	場 所	時 間
12月	8日(日)	発達障害のある思春期の子どもの性的行動についての保護者向け勉強会・交流会	ドーンセンター4階 中会議室1	10:00~13:30
	8日(日)	全国LD親の会 オンライン全国青年交流会「鉄道とゲーム」	☐ オンライン開催	19:00~21:00
	22日(日)	全国LD親の会 こども家庭庁発達障害児支援施策行政勉強会	☐ オンライン開催	10:00~12:00
1月	12日(日)	不登校・ひきこもりの子を持つ保護者の交流会	ドーンセンター4階 和室1・2	13:30~15:30
	25日(土)	アンダンテ&ジェントル(青年本人活動) 防災を学ぼう!防災体験コースツアー	大阪市立阿倍野防災センター(あべのタスカル)	10:00~11:30頃
2月	2日(日)	運営委員会	ドーンセンター4階 中会議室1 ☑ オンライン参加可	10:00~12:00
	2日(日)	活動紹介&交流会(おたふく会ペアレント・メンター活動)	ドーンセンター4階 中会議室1	14:00~15:30
	16日(土)	子どもの自己理解を深めるための勉強会~検査結果を活用して~	ドーンセンター4階 中会議室1	13:30~15:30
3月	2日(日)	互選会・運営委員会	ドーンセンター4階 中会議室3 ☐ オンライン参加可	10:00~12:00
	2日(日)	活動紹介&交流会(おたふく会ペアレント・メンター活動)	ドーンセンター4階 中会議室3	14:00~15:30
	23日(日)	会報印刷発送作業 青年グループ	ドーンセンター地階 NPO協働フロア(ワークステーション)	9:30~
	23日(日)	会員交流会	ドーンセンター4階 中会議室3	10:30~12:30
4月	6日(日)	発達障害啓発イベント2025JDDnet大阪企画	ドーンセンター4階 大会議室1	午後
	27日(日)	LDの子への支援方法や具体例、及び合理的配慮の求め方やサポートシートなどの情報交換交流会	ドーンセンター4階 和室1・2	午前午後
5月	11日(日)	運営委員会	ドーンセンター4階 ☐ オンライン参加可	10:00~12:00
	11日(日)	活動紹介&交流会(おたふく会ペアレント・メンター活動)	ドーンセンター4階	14:00~15:30
	25日(日)	おたふく会第35回総会	ドーンセンター ☐ オンライン参加可	
	25日(日)	総会特別企画	ドーンセンター	